

事業所名: グループホームおくら

作成日: 2020年 1月 11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	・入居者のことを考えのケアを実施しているが、今後はさらに身体拘束(廃止)に関する制度の理解を深め「身体拘束をしないケア」に繋げていく。	・3ヶ月に1回、身体拘束廃止委員会と各種研修に参加しているが、全職員が十分理解しているとは言えない状況であり、利用者が感情不安定になる時は原因分析し、全職員が十分理解するよう努めていく。	・身体拘束廃止に向けた各種研修会に参加するとともに一部職員で判断することなく、他にケア方法がないか十分検討し、「身体拘束をしないケア」に努めている。	12 ヶ月
2	26	・利用者の中には「自分で歩きたい」と希望する方もおられ、今後も主治医や訪問看護師等の具体的なリハビリ内容やアドバイスを頂き、利用者の希望等にそったケアに努めていく。	・1ユニット全員が車椅子利用者であり、利用者個々のリハビリ等が十分でないが、利用者の希望に沿ったケアに努めていく。	・主治医や訪問看護師等の具体的なリハビリ内容等により、毎日一人ずつでも実施し、利用者の希望に沿ったケアに努めていく。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月